

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和3年度

市町村名	川口市				
提案事業名	イイナパーク川口（赤山歴史自然公園）周辺地域活性化事業				
事業期間	令和元年度 ～ 令和元年度				
成果指標	(成果を検証する指標) イイナパーク川口に訪れた方的人数				
	(成果検証の具体的な方法) 伊奈氏や安行植木の歴史などを紹介している「イイナパーク川口」内の歴史自然資料館の出入口に設置してある人感センサーを活用して来場者数をカウントする				
	(成果の目標値に対する実績)			達成度	A B C
	従前値 (H30年11月時点)	5,560人	目標値 (R2年11月時点)	6,672人	実績値 (R2年11月時点) 5,351人
	(施設建設等の場合の実績)				
	年間利用者数 (人)	(目標) 73,392人 (実績) 40,045人	稼働率 (%)	(目標) — (実績) —	
	住民への公表状況 及び特記事項		市広報紙、ホームページ等で周知を行う。		

【事業効果の整理・原因分析】

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 周遊路整備事業	△	「イイナパーク川口」と「赤山城跡」を結ぶ道路にカラー舗装の整備を行うとともに、地場産業を活用した案内板などを設置したが、新型コロナウイルス感染症により、集客することが難しかった。
②	○ △ ×	
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	「イイナパーク川口」と「赤山城跡」を結ぶ道路にカラー舗装の整備を行うとともに、地場産業を活用した案内板などを設置し、本地域固有の魅力に触れる機会を創出することができた。
実施事業について 成果が不十分である点	実施事業の完了直後に新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言が発出されたことなどを契機に、外出自粛要請を鑑みてイベントの開催中止やオンライン開催となったことから、集客することが難しく目標値を下回った。
成果検証を踏まえた 今後の改善策	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しつつ、イベントの開催方法等を検討したうえで、ホームページや広報等、様々な媒体を使用して広報活動を行い、来園者数の増加を図る。